

新春臨時営業します

ポイントカード会の「第7回現金つかみどり抽選会」に合わせてふれあい倉庫も臨時営業いたします。おしるこの無料サービスや特売品も一部ご用意しておりますので、是非、お立ち寄りください。

▼日時 1月2日(水)・3日(木) 13時～17時

FIKA から新春のご挨拶

▼日時 1月2日(水)・3日(木) 13時～17時

▼場所 ふれあい倉庫

▼内容 FIKA 提供!! とうべつ B randeli' 商品など、様々な景品をご用意しておりますので是非お立ち寄りください。

※景品には限りがありますのでご了承ください。

▼問合せ FIKA (☎ 27 - 5388)

当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

〔1月のギャラリー〕

押し花二人展「和のお正月」

▼展示者 山岸明子、佐々木恵子

▼内容

お正月をテーマに作製した押し花絵の作品展示です。

▼期間 1月7日(月) 10時～31日(木)

▼問合せ 山岸明子 (☎ 26 - 2429)

FIKA 発!

「当別町クイズ★キッズ編」に挑戦しませんか?

冬休み中に当別町の歴史や観光に関するクイズに挑戦して「当別町の達人」になりましょう!

▼クイズ用紙配布及び回収期間

1月7日(月)～31日(木)

▼配布及び回収場所 FIKA、ふれあい倉庫

※ふれあい倉庫は8日(火)から配布します。

▼対象 町内小学4年生～6年生

<利用について>

FIKAでは、ミニギャラリーに町内在住の方による作品の展示会を行っています。展示会を開いてみたい方は、ぜひお問い合わせください。

<町民ポータルサイト>

<http://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

FIKA (☎ 27 - 5388)

商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成24年12月15日(土)

今日はなんとなく平成18年に町が認定した15本の大きな木を見たくなくて見せてもらってきた。

実は9月に当別・レクサンド交流25周年記念式典に出席する為スウェーデンへ行った時、ダーラナ地方で北欧の森を見て来た。

11月に第35回全国土地改良大会に出席の為、久しぶりに沖縄へ行き亜熱帯の森を見て来た。

北欧のしっかりした大きな森は行く前の予想通りだったが、当別とレクサンドの25年の交流の陰の功労者のお一人であったトーモクヒュースの前社長博多昭夫氏の墓があるシルバーダールの教会の森を見たのは初めてだったので、その個性的な木々の姿が立派なのに感動した。

墓石はいづれも小さなものだが廻りにポツポツある墓守のような大きな木に光が降り注いでいた。

その光景がこの木をじっと何十年も土の下で支えている根があるのだろうかと言う感じを誘う。

一年に二度も大きな旅行をして気が付いたら初冬になっており家の庭のコブシの葉が小舟のような形をして木枯らしの中を小雪と共に飛んでいるのを見て、昭和史に残る沖縄戦の激しい艦砲射撃の中で生き残ったのであろう亜熱帯特有の根が地上に伸びているような姿のガジュマルの木の葉たちは今も青々としているだろうと思うとコブシの葉たちが少し可哀想になった。

そんな感傷もあって、あの大きな木たちはどうなっているだろうと思ったのかも知れない。

ポプラ、イタヤカエデ、カツラ、ヤチダモなど15本の木はどれもまるで毀誉褒貶を顧みずと言う感じで自然体で立っていた。

役場敷地内に「開拓の像」がある側に大きな檜ケヤキがまるで二本抱き合うように立っている。

その他にも榆ニレの木が役場の東側の正門の所と西側の門のところに根元が一つで二本の木のように見える大きな木がある。

檜ケヤキは大崎市のある宮城県ニレの県木で、榆ニレはスウェーデンでは神々の木と敬っていると言う。

私はこの3組のダブルの木を大崎市、宇和島市、レクサンド市と当別町の「姉妹都市の象徴の木」と考えると面白いと思ったが、夫々の組をどこの市にするかを小学生にお正月に考えて貰うのも楽しいかなと思った。

当別町長泉亭俊考